

倫理綱領

前文

私たち社会福祉法人やましの里の職員は、どんなに重い障害があっても、人間としての尊厳が守られ、ひとりひとりだれもが自分らしく自立した生活を営み、地域とのつながりの中で、利用者が豊かな人生を歩めるよう支援します。そのため確固たる倫理観を持って、使命と専門的役割を自覚し、ここに「倫理綱領」を定め支援の向上に努めます。

1. 生命の尊厳

私たちは、障害のある人たち一人ひとりをかけがえのない存在として認め、その方の人生を大切にします。

2. 人権の尊重

私たちは、障害のある人たち一人ひとりの人間として基本的な権利を守り、いかなる差別、虐待、人権侵害も許しません。

3. 利用者主体

私たちは、障害のある人たち一人ひとりの個性や主体性を尊重し、自己決定を基本としたニーズに基づいた支援を心がけます。

4. 社会参加・環境整備

私たちは、障害のある人たちが快適な日々を過ごし、地域の一員として存在し活動に参加できるよう施設環境及び地域環境の整備に努めます。

5. 専門的な支援

自らの専門的な役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、支援者相互に資質の向上を目指し、障害のある人達一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援します。

社会福祉法人 やましの里

—理念—

～どんなに重い障害があっても、人として尊重され豊かに生きるための環境づくりに努める～

—基本方針—

◇どんなに障害が重くても一人の人間として、生活者・権利の主人公であることを確認する。

◇仲間の生命・安全・生活実態に応じた援助をする。

◇職員間の話し合いを大切にし、福祉の専門職としてお互いの援助技術の向上に努める。

◇「やましの里」が楽しく通える場となるように、明るく豊かな環境をつくる。

◇仲間が地域の一員として存在し、地域活動に参加できるよう地域の人達とのつながりを深める。



社会福祉法人 やましの里

中長期計画

■社会福祉法人やましの里本部事務所

■生活介護事業所やましの里

〒607-8254

京都市山科区小野高芝町56-4

TEL/FAX 075-575-3767

URL <http://yamashinosato.com/>

E-mail

yamasinosato@ec5.technowave.ne.jp

■グループホームきらっと

■ショートステイひまわり

〒607-8232

京都市山科区勸修寺福岡町265

TEL&FAX 075-634-8166

～大切にしたいこと～

- ◆仲間たちの障害を受け止め暮らす日常の姿から、学ぶことを大切にします。
- ◆障害のある人もない人も、みんなが共に生き、共に楽しく豊かに過ごせることが、仲間たちの生きる力となっています。この「命」を支えてゆくことを基本とします。
- ◆どんなに重い障害があっても、安心して地域で豊かな人生を送られるような環境を大切にします。
- ◆仲間たちひとりひとりの思いを大切に、生活の質の向上をめざします。
- ◆職員が生きがいをもって、仲間に寄り添い働き続けられる職場環境づくりを大切にします。

2018年～2019年の目標

- 医療的ケアの実施体制の整備
看護師の確保
喀痰吸引等の実施に向けての研修の受講
- ひとりひとりの状況に合わせた療育・作業
- 全体活動の充実
- グループホーム・ショートステイでの職員の増員と安定的確保
- 居宅支援事業所の開設
- 給与制度の調査、見直し
- 退職金制度の充実
- 人事考課制度の導入
- 面談及び職員交流の機会の充実
- 虐待を起こさない職場づくり
- 人材育成の充実
- 地域貢献の充実
- 各事業所の自立採算
- 安定した運営資金の確保
- 財政の効率運営
- 行政への働きかけ
- 保護者相互の連携を図る

2020年～2022年の目標

- 日中活動の開所時間の検討
- ニーズに合わせたグループホーム・ショートステイの開所日数の確保
- グループホーム・ショートステイでの常勤職員の複数化
- 現在のグループホームの定員増
- 相談支援事業所の再開

2023年以降の目標

- 給食制度について考える
- 第2グループホーム開設の準備
- 多様な住まい方に対する支援の充実
- 法人組織の強化